



▲綱引き、勝ったぞ〜!

比良松魂 いざ降臨

比良松中学校体育祭

9月13日、比良松中学校で、第66回体育祭が行われ、生徒たちがJ・H・Yの3班に分かれ、お互いに競い合いました。

好天に恵まれたこの日、グラウンドでは「比良松魂 いざ降臨」のスローガンのもと、様々な競技種目に一生懸命取り組む生徒たちの姿がありました。

観覧に訪れた保護者たちは、ひたむきに頑張る生徒たちに大きな声援を送っていました。

偉大な先人と育む郷土愛

豊島与志雄顕彰会



▲豊島与志雄の作品を朗読する福田小学校の児童たち

福田で生まれ育ち、日本を代表する作家となった豊島与志雄の顕彰会が9月17日、福田コミュニティセンターで行われ、豊島与志雄とその作品について学んだ福田小学校の3・4年生3人と6年生15人が豊島与志雄作品の朗読などを披露しました。

吉田瑠日さん(6年生)は「ふるさとを大切に思う気持ちや自然を親しむ気持ちの大切さを学びました。福田のことを大切に思う気持ちをいつまでも持ち続けたいです。」と話しました。

朝倉の産業を視察

オイスカ西日本研修センター

オイスカ西日本研修センターから、アジア、オセアニアの各国出身の研修生16人が、朝倉・うきは地域の農業施設等を視察研修するに当たり、森田市長を表敬訪問しました。

訪問では、研修生が、西日本研修センターで学んでいることや朝倉市をホームステイで訪れたこと、今後の抱負などを、日本語で発表しました。

その後は、三連水車や山田堰、キリンビール福岡工場などの施設を視察研修しました。



▲視察前に、全員で記念撮影

現地との懸け橋に

JICAボランティア

朝倉市出身の二宮梢さんがJICAボランティアとして、スリランカのキャンディ市役所に派遣されます。

現地では、2年間、ごみ分別収集のルールやごみ減量化について市民・学校への啓発活動に取り組まれます。

二宮さんは、「現地の人々にごみ処理の取り組みを伝え、少しでも多くの人に広めたい。福岡県とキャンディ県の架け橋になれるように頑張ります。」と抱負を話しました。



▲出発前に、森田市長を表敬訪問した二宮梢さん



▲コスモス電車を見送る駅長、女王卑弥呼、卑弥呼ちゃんたち

華やかな電車が町を走る

「西鉄コスモス電車」出発式

10月1日、西鉄福岡駅にて「西鉄コスモス電車」出発式が開催されました。

当日、朝倉市からは女王卑弥呼、卑弥呼ちゃんが駆けつけ、西鉄福岡駅長とともに西鉄コスモス電車の出発を見送りました。

秋の朝倉の風物詩「コスモス」。そのコスモスを車体にあしらひ、実りの秋を迎えた朝倉を駆け抜けるコスモス電車。ぜひ一度ご乗車ください。西鉄大牟田駅～甘木駅間で、11月15日まで運行されます。

地域を守る気持ちを新たに

朝倉市消防団第4分団車両配属式

朝倉市消防団第4分団(梶木志波)への車両配属式が朝倉市役所で行われました。

今回新たに配属された車両は、消火活動の際、大きな役割を担う消防ポンプ自動車1台です。

第4分団小野孝志分団長は「有事の際は、機材の性能を十二分に発揮できるように日々訓練に努め、今後も一致団結し消防団の使命達成のためさらなる努力を行います。」と話しました。



▲山内団長から配属書を受け取る第4分団小野分団長